

三川町学校支援員 梅木 由美 先生 のご紹介

昭和54年4月より37年間、庄内地方の小学校教師を歴任され、その間の11年間は二つの小学校のことばの教室を担当。合わせて、特別支援コーディネーターも兼務。退職後は、三川町教育委員会学校支援員、三川町健康福祉課3歳児健診の際のすくすく相談にかかわったり、また、鶴岡市子育て推進課子ども家庭センター事業のひとつとして幼児のことばの指導にもかかわったりしています。



～梅木先生より～

子どもの成長において、“ちょっと心配かな”と、気づきのとっかかりになるのに、ことばの発達があります。

ことばが出ない

ことばが遅い

発音がはっきりしない

など、ことばは表に出てくるので、気づきやすいのです。

もちろん、ことばの発達には個人差があり、年齢が増すごとに自然に改善されて、心配ない場合もあります。

あるいは、ことばは氷山の一角で、他の症状での対処方法を考えていく必要がある場合もあります。

もし、心配なことがありましたら、子どもさんの様子を見ながら、また、諸検査を交えながら、相談していきましょう。

相談ご希望の方は
支援員にお声掛け
ください。
お気軽にどうぞ♪